



譯和蘭文語

後編中

四

ホ 10  
724  
4





411  
#

和蘭文語凡例後編卷之四

和蘭文語凡例後編卷之四

佐藤 水原 片多 菅 江戶

○一 活辭 他活辭 連合

此章ニ在テハ 活辭ノ 嫁ルル 擬テセシ 活辭

合テ目セス人 唯一 活辭 他活辭 類 審定

用テ此 連合 目スル 此 連合 其 之 審定

此 活辭 或ハ 別 活辭 下 以 或ハ 活辭 下 審定





門未加10  
番 714  
卷 4

和蘭文語凡例後編卷之中

千八百十年發行

佐嘉

大庭恣雪齋

翻譯

江戸

片多晋哲藏

校定

○一 活辞ト他活辞トノ連合

此章ニ在テハ、接辞ノ媒ハヲ以テセル活辞ノ連合ヲ目セス。唯一活辞ノ他活辞ヲ審定スルノ用アル連合ヲ目スルハ。此連合ハ、其之ヲ審定スル活辞ヲ、或ハ判辞トナシ、或ハハヲ配セルト

八三



配セサルトノ不定法ニ於テシ。他活辞ノ側ニ加  
フルニ成ルナリ。

判辞ト活辞トノ連合ニ於テハ。其判辞ハ副辞ノ  
式ニテ變勾ナシトス。即チ *ik heb mijn vriend ster-*  
*vende en alle hoop op zijn herstel verloopen.* 死スルヲ見シ而メ已レノ快復ノ上 *ik zag de droefheid op zijn gelaat*  
ノ總テ望ニ於テ悲ヒ去ルヲ見シ *de dag de doofheid op zijn gelaat*  
微スレ *getekend.* 吾ハ哀ニニ於テ彼ノ顔 *de boeken lagen verspreid*  
通ニテ *door de kamers.* 諸書物が部屋ヲ通 *ik kwam vroeger aangelopen.*  
往判辞ヲ添加シテ。活辞 komen, 義ヲ審定スル *ik kwam vroeger aangelopen.*  
ナリ。 *ik kwam vroeger aangelopen.*

*te paard geeden.* ニテ馬 乘ラレ *alle hoop ging verloren.* 之ト同シ。望ガ行キシ失ハレ *ik wil het kind niet bedorven hebben.* 思 吾ノ 荷物ヲ送リ届ケラレ *laet volvoerd worden.* 荷物が 送り届ケ *kind bedorven worden.* 立童子ガ 荷ラカサ *ik wil het niet.* 義ト一般ナリ *ik wil het niet.* 前ニ注目セルトニ從ヘハ。而活辞ノ連合ハ其審 *ik wil het niet.* 定スル活辞則チ。オヲ配セルト配セサルトノ不



定法ニ於ル者ヲ前者ノ後ニ置クニ由テ成ル  
 ナリ。乃チ各ノヲ配セサル不定法ト連合スル活辞  
 ハ唯各個ノ動作ニ系累ヲ為ス可キ所ノ一個ノ  
 情態ヲ見ス者ナリ。然ノ其動作ノ本態ハ不定法  
 ヲ以テ之ヲ示ス一ナリ。是活辞ハ *leeren*, *leeren*,  
*laten*, *moeten*, *mogen*, *willen*, *willen*, トス。即チ *de leering*,  
*den meester niet tegenspreken*, 先生ニ又サカラヒ  
*niet loopen*, 擔ヒ *hy laat een huis bouwen*, 彼ガ能ハソノ荷物ヲ  
子ナラス此課業ヲ仕上ゲ *hy moet de re laak afscheken*, 吾ガ此課業ヲ仕上ゲ子ナラス  
吾ハ彼ヲ *hy mocht dat niet doen*, 得 *hy mag hem niet eiden*, 困  
困ニメエマ

ソレハ何モ云  
 ハ又デアラウ *willen*, ハ茲ニ一個ノ助辞ト同シ亦タ *ik*  
デアラウ *al te alle hulp konjken*, 凡チノ又ステラアラハス *dit zal niet gelukken*,  
ソノノガ出未ヌデアラウ 吾ガ汝ニルテノ助 *dit zal niet gelukken*, 出未  
 ル活辞ノ義ト綴續セル鏈條ヲ成スカ如ク連合  
 スル。二十ナリ。是性ノ活辞ハ 名ルノ義ニ於ル 片十  
片ハ此辞ヲ配セル不定 *hulpen*, *hooren*, *leeren*, *noemen*,  
*helen*, *zien*, ナリ。即チ *dat heet ik werken*, ソレヲ吾ガ仕ト *hy hulp*,  
吾ガ *my mijn goed pakken*, 彼ガ吾ニ吾ノ道具ニ於 *ik hoor de vogels zingen*,  
吾ガ鳥ニ於 *de heer op de aluit spelen*, 吾ガ笛ニテ *onderwijzen*,  
吾ガ鳥ニ於 *hy leert de kinderen lezen*, 彼ガ子共ニ於 *dat*  
 代リニモ亦タ *hy leert de kinderen lezen*, 彼ガ子共ニ於 *dat*







言永讀又言

ノ法ニ於テ、勉テ之ヲ避クヘキナリ

トト同様ノ義ナル冒辞ヲ配セル不定法ハ、他

活辞ノ後ニ承クナリ。此冒辞ハ只其前活辞ノ義

ノ、後活辞ノ義ニ通達近邇スル片ハ、毎ニ不定法

ノ前ニ在ルナリ。茲ニ二三ノ例ヲ省ルヘシ。 *ik begin*

*ke lang, kenoch hem te spreken.* 吾ハ彼ニ話ス

*staet te willen.* 吾ハ欲ス

*ik denke den hoornemens.* 吾ハ正テ

*ik wil trachten hem.* 吾ハ勤ム

*ik den vriend.* 吾ハ友ニシテ

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

ノ法ニ於テ、勉テ之ヲ避クヘキナリ

トト同様ノ義ナル冒辞ヲ配セル不定法ハ、他

活辞ノ後ニ承クナリ。此冒辞ハ只其前活辞ノ義

ノ、後活辞ノ義ニ通達近邇スル片ハ、毎ニ不定法

ノ前ニ在ルナリ。茲ニ二三ノ例ヲ省ルヘシ。 *ik begin*

*ke lang, kenoch hem te spreken.* 吾ハ彼ニ話ス

*staet te willen.* 吾ハ欲ス

*ik denke den hoornemens.* 吾ハ正テ

*ik wil trachten hem.* 吾ハ勤ム

*ik den vriend.* 吾ハ友ニシテ

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言

言永讀又言



吾ハマダクシ  
ヲナスベクモツ  
是レ 吾レ尚少シヲ  
ト云義 我等ニ  
stunt ons nog

多クガ  
heel te lachen  
ノコニハ我等ニテ多ク  
クカ心ツカヒスベクモツ  
是レ 我等ハ尚多ク心ツ

ト云義ナルガ如シ。并ニ  
配セル不定法ハ常

ニ冒辞 London、ノ後ニ在ルナリ。  
by vertrek London etc.

イトモゴロ  
scheid te nemen、ノ如シ。然レ  
少ナル態

ニ於テハ、セヲ屏除スルコアリ。  
by giny London etc.

naar bed、ノ如シ。亦タ  
配セル不定法ハ

句中ノ主トナルキニ用ルナリ。  
het schape my in te

hooren、ノ如シ。汝ニ聞クコガ  
ルヲガ、  
het is mijn plicht in te gehoorzamen.

ノ務  
若ハ亦タ  
to gehoorzamen in mijn plicht  
ノ如シ

既ヲ配セサル不定法ヲ其後ニ受ル所ノ活辞ハ、

既往時ト過既往時トニ在テハ、不定法ニ於テ助

辞ノ後ニ在ルナリ。即チ  
het hem zien standeven、

於テ散步  
スルヲ見タ  
ik heb hem hooren spreken、  
吾ハ彼ニ於テ  
話スヲ聞ヒタ  
by heeft my helpen

彼ニ於テ  
hem laten schrijven、  
書クヲ許タ  
我等多ノ者ノ如シ

テヲ配セル不定法ヲ其後ニ受ル所ノ活辞ハ前

者ト相反シ。既往時ト過既往時トニ在テハ變畫

ノ尋常式ヲ保ツナリ。即チ  
men heeft my gelast, bevelen

is het te hand te stellen、  
汝ニシテ手置ク  
シテ命ミタ  
ik heb ghehoort, verlangd、  
吾ガ望ム



願フ

gehenscht hem te spreken. 彼ニテヲ話ス 吾ガ彼ニ話ス 吾ガ

geken. 吾ハ彼ニソレヲ与ユルテ 吾ハ多クシ 思フ 汝ニ 役目ヲコトナス 吾ハ汝

ヲ為ス 等ノ如シ。然レ 凡此法則ニハ 一ニノ變法ア 役目ヲコトナス 吾ハ汝

リトス。 喻ハ geveinen, 義ナルル 凡ノ kommen, 彼ハタ 衆ニタ

コラ 先ヌ 彼ハ先ヌ 汝ニタ 汝ニタ 汝ニタ 汝ニタ 汝ニタ 汝ニタ 汝ニタ

te schyden. 吾ハ此難義ナルルカラ 吾ハ此難義ナルルカラ 吾ハ此難義ナルルカラ

助ル 吾ハ此難義ナルルカラ 吾ハ此難義ナルルカラ 吾ハ此難義ナルルカラ

時ニ判辞ノ地位ニ不定法ヲ領スルコトヲ得。其他

活辞 stand, liegen, zitten, 二罹レル變法ハ尚ヲ注目ス

ヘキ者トス。是レ方今時帯既往ニハ 吾ガ立ツ 若クハ

九。

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ

stand te wachten. 吾ガ待ツニ 彼ガ横ハ 横ハリシ 横ハリシ 横ハリシ



我ホガ欲スル 汝ヲコラ見ル  
my verlangen in die Hand

我ホガ汝ヲ見ル  
見ルコトヲ欲ス

ノ如シ其部属不定法ニ

成ル片ハ則チ其不定法ハ短辞也或ハ受動也或ハ

其前ニ受ルナリ。若クハ *let geist* 幸ヒテ

*den ersten puz te schulen* 第一ノ答言コトヲ得ル  
吾第一ノ答言コトヲ得ル  
外聞ヲモナシ幸ヲモナシ

悦ヒテ 汝ヲコラ見ル 汝ヲ見ルコトヲ悦  
ソレガアリン 吾ノ目的デ  
*let doet my woz* 汝ガ為ス 吾ニ

*markt is te zien* 迎ヒテ コノ行ク 汝ヲ迎ヒテ行クコトヲ為  
ソレガアリン 吾ノ目的デ  
*let heb een afscheur van het lee* 吾ハ 嫌ム

*gen* 吾ハ 嫌ム  
ノ如シ

九二

實辞ノ活辞ヨリ部属セラル、態ニ在テハ其部  
属ヲ帰センカ為ニ、變句ノ格ヲ用ルナリ。或ハ亦  
夕之ヲ帰スル丁短簡ニ過ル者ハ之一冒辞ヲ用

九一

ナリ。先生ガ 答言ニ 勉強スル 人名  
*de meester puz den nauwtigen puzter* 先生ガ 勉強スル 人名  
先生ガ 勉強スル 彼ガ

*lang de oer de trouwful van Sarel* 嘆キシ 就テ 台キニ 人名  
彼ガカト止ノ念  
ノ如シ

第四格ハ活辞ヨリ實辞ヲ部属スルニ當テ其用

法最モ廣シトス。凡ソ他動活辞ハ其作用ノ直ニ

及達スル物躰ニ此格ヲ受ケシムルナリ。先生ガ

*slaat den hond* 打ッ 先生ガ 犬ヲウツ 庭男ガ 伐ル 樹ヲ 庭男ガ 馬ガ

*den bakken den ruygen* 牽ク 車ヲ 馬ガ車 ヲロク 作業ガ 強ムル 樹ヲ 庭男ガ 樹ヲキル

ノ如シ。此第四格ノミハ受動ノ形ニ於テ第

一格ニ代換スルナリ。先生ガ 樹ガ 庭男ニ 樹ガ庭 車ガ

*meester* 先生ニ 大ガ先生 ニキタル 樹ガ 庭男ニ 樹ガ庭 車ガ



ル、 ヨツテ 馬ニ ヒカ 車ガ馬ニ 人ガ ヨツテ  
 whilt loor de paarden getoekken. レ コカ ル、 ヨツテ  
作業ニ 強メテ 人ガ作業ニ ヨツテ強ラレ  
 den arbeid keeter het. ノ 如シ。 然ノ 他動ノ 態ニ 於  
テ。 二個ノ 第四格ヲ 其側ニ 有テ ル 活辞ハ。 受動ノ  
態ニ 於テ モ 亦 タ。 二個ノ 第一格ヲ 領ス ル ナリ。 即  
子 吾ガ 名クル 彼ヲ 父ト 吾ガ 彼ヲ 汝ガ 名クル 吾ヲ 先生ト 汝ガ 吾ヲ 先生ト 汝ガ 吾ヲ 先生ト 汝ガ 吾ヲ 先生ト  
 Ik neem hem weder. 父ト 吾ガ 彼ヲ 汝ガ 名クル 吾ヲ 先生ト 汝ガ 吾ヲ 先生ト 汝ガ 吾ヲ 先生ト ト云  
ル者ハ。 受動ノ 態ニ 於テ ヒ whilt weder loor my genond.  
彼ガ 吾ヨリ 父ト 名ケラル。 吾ガ ラレ。 先生ト ヨツテ 汝ニ 名ツケ 吾ガ 汝ヨリ 先生ト 名ケラル ト云 ヘ キ者  
ト ス

九三

右ニ 辯論スルカ如ク、獨り第四格ノミ、受動ノ形ニ於テ、第一格ニ代換シ得ルカ故ニ、他動ノ態ニ

於テ 第三格ニ見ル、事物ヲ、受動ニ於テ 第一格ニ置ク、ノ、錯誤ナル、ノ、分明ナリトス。故ニ 喩ハ

人ガ 命セシ 彼ニ 彼ノ 空ヲ ト 脱 人ガ 彼ニ 彼ノ 空ヲ 彼ガ 教ハシ  
 men gelatte hem synen hoed op te zetten. ト云 ハ 其 彼ニ

書生ニ 地理学ヲ 彼ガ 書生ニ 地理学ヲ 教ハシ  
 den jongeling de aardrykskunde. ト云 ハ 其 彼ニ

ト 書生ニ ト ハ 第四格ニ 見 レ ス メ 第三格ニ 見 ハ ル

ル ナリ。 是 故ニ 此 成語ヲ 受動形ニ 持 去 り 來 ル キ

ハ。 當ニ 彼ニ ラレシ 命セ 彼 空ヲ ト 脱 人ガ 彼ニ 彼ノ 空ヲ 彼ガ 教ハシ  
 hem noch gelast, synen hoed op te zetten. ト云 ハ 其 彼ニ

書生ニ ラレシ 地理学ガ ヨツテ 彼ニ 教ハ シ 地理学ガ 書生ニ 彼ヨリ 教 ハ シ  
 den jongeling werd de aardrykskunde loor hem geleerd. ト云 ベ キ ナ リ

ト 云 ベ キ ナ リ

獨り 本来ノ 他動活辞ノミナラス、所謂ル 反動活

九四

譯本蘭文語



辞モ亦タ其作用ノ及達スル人ノ第四格ヲ之レ  
 ガ後ニ受ルナリ。蓋シ此活辞ハ實ニ他動ニメ。而  
 シ此名ヲ得ル所ノ活辞ハ唯其作用ノ他物ニ及  
 達セスメ。作業スル人ニ及及スルヲ以テノミ  
 之ヲ區別スルナリ。故ニ *scham* 耻ル 吾ガ  
 吾ガ吾ガ 驚カス 吾ガ 吾ガ 吾ガ  
*scham* 耻ル 吾ガ 吾ガ 吾ガ  
 ト云ル成語ニ在テ代辞 吾ガ  
 ハ毎ニ第四格ニ見ル、ナリ。然ノ此第四格ハ許  
 多ノ無人活辞ノ他動ノ義アル者ノ後ニ見ル、  
 ナリ。即チ *het schijnt my* 吾ガ 吾ガ 吾ガ  
 後悔サスル 吾ガ 後悔スル 後悔スル  
*het verdriet my* 吾ガ 吾ガ 吾ガ  
 心痛サスル 心痛サスル 心痛サスル  
 ノ如シ

五

自動活辞ノ直ニ他物ニ及達スル作用ヲ示シ。或  
 ハ作業スル人ニ反帰スル作用ヲ示ス。亦タ  
 時ニ第四格ヲ其側ニ受ルヲ得。即チ *lood en ether* 膿  
 汗ガク 血ト膿ト 無理ナル 死スル 無理ナル 良キ  
*in heten* 汗ガク 血ト膿ト 無理ナル 死スル 無理ナル 良キ  
*stijl stijlen* 戦フ 良キ戦 長キ 道ヲ行ク 長キ道 階ヲ上リ  
*en afloopen* 下リスル 階ヲ上リ 下リスル 病トシ 若シ 死スル 笑フ 已レニ病ヲ 若シ 若シ 如シ  
 之ト同様ノ丁無人活辞ノ若干者ニ適當ス。 *het*  
 雪ヲラス 大 塊ヲ ソレハ大地 丸デ 石ヲ ソレハ丸デ 石  
*snijdt grootte hofken* 雪ヲラス 大 塊ヲ ソレハ大地 丸デ 石ヲ ソレハ丸デ 石  
 ノ如シ  
 第四格ハ亦タ助辞 *laten* ヲ命令好欲勸勵スルニ

九六

第四格ハ亦タ助辞 *laten* ヲ命令好欲勸勵スルニ



用ル片ハ常ニ此助辞ノ後ニ見ル、ナリ。シメヨ 我等ヲ  
 面白シアラ 我等ヲ面シメヨ Laat hem gaan.彼ヲ行カ  
 弁足セシメヨ ノ如シ Laat mij vertrekken.我等ヲ

時刻ノ審定モ亦々第四格ヲ以テ之ヲ示スナリ。

然レ 彼ガ 歸リシ 第三 日ヲ 右ニ 彼ノ 暇ニ 未タ ノ  
 然レ 彼ガ 歸リシ 第三 日ヲ 右ニ 彼ノ 暇ニ 未タ ノ 彼ガ 彼ノ

未タノ右ニ 第三 日ヲ 右ニ 彼ノ 暇ニ 未タ ノ 何 時 ト 云 ル 問 ニ 答 フル 一 ツ の 吾 ガ タ  
 第三日ヲ歸シ ハ の イツカ ニ カ ト 云 ル 問 ニ 答 フル 一 ツ の 吾 ガ タ

全キ 夜ヲ 目サノ 吾ハ 終 夜 或 ル 虫 ハ 暮 ラス  
 den ganschen nacht geslapt. ラ 目 サ タ 或 ル 虫 ハ 暮 ラス

stechts einen dag. 日ヲ 或 ル 虫 ハ 暮 ラス ト 云 ル 問 ニ 答  
 stechts einen dag. 日ヲ 或 ル 虫 ハ 暮 ラス ト 云 ル 問 ニ 答

フルニツ。 彼ガ 未 ラ 毎 日 側 ニ 吾 ノ 彼ガ 毎 日 側 ニ 吾 ノ  
 フルニツ。 彼ガ 未 ラ 毎 日 側 ニ 吾 ノ 彼ガ 毎 日 側 ニ 吾 ノ

ト云ル問ニ答フルニツナリ。然リト雖氏其  
 如何様ニ 屢々 ト 云 ル 問 ニ 答 フル ニ ツ ナ リ 然 リ ト 雖 氏 其

見證ヲ以テスレハ、此第四格ハ本来活辞ニ係ラ

スメ、隠伏セル冒辞ニ係ルナリ。即チ 彼ガ 歸リシ 第三 日ヲ 右ニ 彼ノ 暇ニ 未タ ノ  
 den dag terug. 日 彼ガ 歸リシ 第三 日ヲ 右ニ 彼ノ 暇ニ 未タ ノ

等ノ如シ。又々長大、重量、廣濶及ヒ事物ノ  
 等ノ如シ。又々長大、重量、廣濶及ヒ事物ノ

價直モ、第四格ヲ以テ之ヲ示スナリ。 彼 タ 一 の 吾 ハ 終 夜 通 シ テ 目 サ タ  
 價直モ、第四格ヲ以テ之ヲ示スナリ。 彼 タ 一 の 吾 ハ 終 夜 通 シ テ 目 サ タ

成長シ 彼 ハ 一 の 吾 ハ 終 夜 通 シ テ 目 サ タ 掛 ル 一 の ホ ト ラ ソ レ ハ ホ ン  
 成長シ 彼 ハ 一 の 吾 ハ 終 夜 通 シ テ 目 サ タ 掛 ル 一 の ホ ト ラ ソ レ ハ ホ ン

廣サニテ 木 綿 ガ エ ヒ ラ 廣 サ ニ テ ア ル 價 ス ル 一 の キ ユ レ テ ニ ラ ソ レ ハ キ ニ テ ニ 如 シ  
 廣サニテ 木 綿 ガ エ ヒ ラ 廣 サ ニ テ ア ル 價 ス ル 一 の キ ユ レ テ ニ ラ ソ レ ハ キ ニ テ ニ 如 シ

活辞側ノ第四格ハ其用法最モ廣シト雖氏然レ

氏亦々之ニ他ノ格ヲ連合スルナリ。第一格ニ在

テハ既ニ之ヲ論シ、時ニ 彼ガ ラ ル ト ヨ ツ テ 吾 ニ 名 ツ ケ  
 テハ既ニ之ヲ論シ、時ニ 彼ガ ラ ル ト ヨ ツ テ 吾 ニ 名 ツ ケ

譯永蘭文語 卷中



九

ノ如キ受動ノ態ニ於テハ。此格ノ両面見ハル、  
 了ヲ論シタリ。然ノ活辞 *zijn, blijven, worden,* ハ二個  
 ノ第一格ヲ其側ニ受ル了ヲ得。  
人名 不  
*geeten is een ding*  
書生テ ハイテハ良善 人名 止ル 常ニ 同シ 悪者テ ヤニハ  
*jongen.* ノ書生テアル 人名 止ル 常ニ 同シ 悪者テ ヤニハ  
二同ニ悪 者テアル 人名 ナル 愛シキ娘キ こいこいの愛 ラキ娘トナル ノ如シ  
 古昔ハ我活辞ノ衆者ニ。亦夕第二格ヲ配合シ夕  
 リ。即チ *zijner gedanken, zijner bezorgen, zich zijner bezonde,*  
巴ラ 不仕合者 惠ム 哀ム 巴ラ 彼ノ ヲテロシ  
*ren, zich des ongelooflijken ontfermen, eekennen, zich des vaak*  
養フ 巴ラ 車 引シ 巴ラ 彼ノ ホフケノ 又  
*ten, treden, zich der taale aantrekken, zich zijner adentons niet*  
取 取 取 取  
*scheemen.* 等衆多ノ者ノ如シ。此用法ハ方今全ノ棄

一〇

擲シテ。獨り高上ノ文ニ於テ其言ノ一二ヲ保持  
 セルノミ。  
巴ラ 不仕合者 惠ム 取チ  
*zijner gedanken, zich eener taale niet scheemen,*  
巴ラ 不仕合者 惠ム 取チ  
*zich des ongelooflijken ontfermen.* ノ如シ。是言ニハ亦夕  
 多ク第四格ヲ配セル冒辞ヲ用ルナリ。即チ *aan hem*  
考ユル 彼レニ 巴ラ 付テ 車 取チ 事ニ付テ 巴ラ 付テ  
*gedanken, zich over eene taale niet scheemen,* 巴ラ 取チ 事ニ付テ 巴ラ 付テ  
不仕合セモ 不仕合セ者ニ 付テ巴ラ惠ム ノ如シ  
*den ongelooflijken ontfermen.* ノ如シ  
 他動自動ノ活辞側ニ配合セル第三格ハ其用法  
 廣シトス。他動活辞ニ於テ其作用ノ直達スル事  
 物ハ第四格ニ見ルレ氏之レガ直達セサル事物  
 ハ第三格ニ見ルナリ。喻ハ  *iemand iets geden, ontfer,*

譯和蘭文語 卷中 十二



命スル

言付ル

取上ル

前言スル

信用スル

men, bekelen, te ruggen, onthoeden, voorstellen, verhooren, 命スル 言付ル 取上ル 前言スル 信用スル

bestaan, wegeven 難言スル 人ニ物ヲ与フ奪フ命スル云々云々 等百般ノ如シ。故ニ若

シ良父ニ就テ 彼ガ与フ 彼ノ 子共ニ ト云クハ、其 彼ノ 子供 kinderen, ハ第三格ニ見

ル 手本 voorbeeld, ハ第四格ニ見ルナリ

并ニ第三格ハ許多ノ自動活辞側ニ見ル、ナリ。

即チ 彼ガツキ従フ 彼ノ 友一 常ニ hij blijft mijnen vriend steeds bij, 彼ガ彼ノ友ニ 常ニツキ従フ 彼ニタ 不直ガ hem is onrecht

geschied, 出来 彼ニ不直 彼ニ出来タ het bekennen hem schuldig, ソレガヤソニ立ツ 彼ニ 悪ク ソレガ彼ニ惡ク 味スル het smaakt

my goed, 吾ニ ヨク ソレハ吾ニ ヨク味スル de pen viel my uit de hand, 我筆ガ落シ吾ニ カラ 我筆ガ吾ニ 手カラ落シ de hoed is

hem van het hoofd gevallen, 彼ニ カラ 頭 吹カレ 笠ガ彼ニ頭カラ吹カレタ 等衆多ノ他者ニ

二三

於テモ然リトス。又夕時ニ第三格ニ於テハ、第四

格ヲ配セル冒辞aan, ヲ用ルナリ。dit boek behoort

aan gister, 人各 ソノ書物ハ心一 彼ガ テレニ属スル hij heeft veel goeds aan my gedaan, 彼ノ道見ヲニ 吾ニ 遺物ニ 彼カ道具ノ多

等ノ如シ

已〇數辞

數辞ハ猶ウ陪辞ノ如ク、常ニ其實辞ノ前ニ位ス

ルナリ。hier reken, zes maanden, tien gelden, op den seiden

dag der maand, 日 月 月ノ第 三日ニ ノ如シ。然レ凡數辞ハ時ニ後ニ

見ル、コアリ。in den jaar vijftienhonderd twee en tēnen,

ty werd de brief door de Watergarden ingezonden, 年 十五百 有 七十 年ニ



一三

ワールゲウゼンノ如シ。書籍ノ出處ヲ引證スルニ。好ニテ  
 ヨリ乘ラレシ  
 算字ヲ用ル者モ亦タ然リトス。pulver, I, keur, 3, ノ如シ  
 時刻ノ數ニ就テハ。次條ノ丁ヲ注目セニ丁ヲ要  
 ス。乃チ複數ノ時刻ハ。單數ニ於ル活辭ノ其側ニ  
 有ツナリ。Kest is drie, vijf, twaalf, vijen, ノ如シ。  
 亦タ此 vier, 辭ハ時ニ屏除スルコトアリ。de klok slaat  
 鐘ガ六 彼ガ 来リシ 後 半 十二 彼ガ十二半 後 来リシ  
 於テハ其數辭屢々變幻スルナリ。Ik ben twee dagen  
 opstaan, テ起キニツタ 吾ハ六ツ時ニ向 吾ハ 五ツ時 側ニ 来ル 吾ハ五ツ時後ニ 汝  
 如シ 如シ

一四

數辭ハ通常其前ニ性辭ヲ受ケサレ氏。然レ氏物  
 躰ノ數ヲ他者ヨリ拔出シテ。一定數ヲ目スルキ  
 ハ。時ニ之ヲ受ルコトヲ得。亦タ受ケサル可ラサル  
 者アリ。即チ hij heeft de zes duizenden verdienst. 彼ガ六千六百  
 是レ一介ノ作業ノ称譽トノ褒典セララル、所  
 ノ金貨數ナリ。gelyk my de tien guldens. 吾ハ十ギルデン  
 前ニ在リ。若ハ之ニ就テ説話セル所ノ金貨數十  
 リ。人名 マルシーノ 七 賢人 ノ 国名 タルバキ  
 Charles was een van de zeven wijzen van griekeland. 國ノ七賢ノ一  
 シ。是レ他者ヨリ拔出シテ賢人ト名ケラレタル  
 所ノ。其七人中ノ一人ナリ

十四











辭前ニ見ル、片ハ、變勾セスメ之ヲ用ユ。即子 彼ガ

*bed ad den arbeid* ナレシ 毎ヲ 職業 彼ガ職業 吾ヲ *de kus ad mynen boordraad uitpact* 野ヲ

*de kus ad mynen boordraad uitpact* 野ヲ 吾ガアラユル吾ノ 吾ガ 彼ヲニ アラヒ 彼ノ 貧若 愧ハセ 吾ガアラユル彼ノ 貧若ニ於ル彼ヲ

*al mijnne heugde is verlogen* 愧セ アラユル吾ノ 樂ガ タ 鹿まり 阿ラユル吾ノ樂 ミガトビ去リタ / 如シ然レハ

被數ニ於ヲハ變勾スルヲ得ルナリ。喻ハ アラユル吾ノ

*de wittingen zijn verloren* 持物ガ タ 失ハレ 阿ラユル吾ノ持 物が失ハレタ *alle wie payngen zijn krank* アラヒ 汝ノ 務ガ アル 無益ニ

*telors* アラユル汝ノ務 無益ニアル / 如シ。 *alle*、ヲ合束セル義ニ用ヒテ

*gansch, geheel*、ト同様ノ義アル片ハ、變勾セサルナ

リ。 *we neem alle arbeid, die daaraan staat is, godelly op my* 吾ハソノニ吾ニ使用ニ定 吾ハソノニ 業ヲ 所ノ ソノヲニ 定テハ 使用ニ 吾

*door achtbaarkheid versteekt men zich ten alle* ヨリ 怠ル 失フ 人ガ 已ハカラ

*de* 幸ヒ 怠ルヨリ人ガ凡テ 彼ガ 見ル 凡テノ 貧苦ヲ 避ルヲ 彼ガ凡テノ貧 苦ラサレラ見

*alle gebel van deugd* 放逸ハ 鈍ラカス 凡テノ 感ヲ 放逸ハ 德ノ凡テ 放逸ハ 鈍ラカス / 如シ。因

テ亦夕之レト配合セル實辞ハ單數ニ見ル、ト

雖氏合束セル義アル片ハ變勾ナシトス。 *de Ken* 知レ

*alle man ten die plaats* 諸 人ヲ 其 處ノ 吾ハソノ處ノ 諸人ヲ知ル 人ガ 聞クソレニ 毎 日

ノ如シ。然レハ *alle*、辞ニ 各 各 諸般 *alle*、義アル片

ハ、此辞變勾スルナリ。喻ハ 彼ハ 凡テノ 嫌ニ 嫌ニ 業

*keid* 彼ハ業毎カ ラ嫌ニアル 彼ハ 友任ス 已レヲ 毎 樂ニ 彼ハ 已レヲタラ

ノ如シ。然メ此 *alle*、辞ハ屢々其配合セル辞ノ義ヲ

要一ノ員ノ五 卷中 十七



一〇九

強ムルノ用アリ。喻ハ *My leg my daverp met allen moge* 吾ハノギム 吾ヲ フノ上ニ *My remande hem daverp met* 彼ガ 諫ノシ 彼ヲ ソノノニマテ

*Eyken jkes toe* ダケ アセガソラ 吾ハソノ上ニナルベクダケノ アセカリヲ以テ吾ヲ惠ム

*allen ernst* ナルタケノ 誠ヲ 彼ガソノノニマテナルタケノ 誠ヲ以テ彼ヲイサシ ノ如シ

陪辞ノ最級側ニ加フル *allen*, *van allen* 極最モ大キ 極最モヨキ ト同一

般ヲ徴スルナリ。故ニ *alleg coste*, *allegderste* ト云ル者ハ、皆ノ者ヨリ最モ大キ、最モ好キト云ル者ナリ。是ニ由テ之ヲ觀レハ、只兩物、躰ニ就テ論スル

片、此最級ヲ用ルノ錯誤ナルト分明ナリトス

庚〇副辞

和蘭陪辞ノ衆者ハ亦夕之ヲ副辞トノ用ルトヲ

一一〇

得ルガ故ニ。或ハ一言辞ヲ陪辞トノ目スヘキヤ。或ハ副辞トノ目スヘキヤ。亦夕或ハ之ヲ活辞ニ系累セシムヘキヤ。或ハ近傍ニ先テ爾實辞ニ系累セシムヘキヤ。否ヤト云。時ニ不切實ナルトヲ得。故ニ喻ハ *My beschijft hem verhandig* 彼ガ 書ク 彼ヲ 純ニ ト云ル成語。其實ハ *My beschijft hem op een verhandige wijze* 彼ガ 書ク 彼ヲニテ 純ニ 式ニ書クト云フ義ヲ徴スレ。凡亦夕 *My beschijft hem als* 彼ガ 書ク 彼ヲニテ 純ニ 人ト *mand, die verhandig is* 所ノ 純ニ 彼ガ彼ヲ純ニ 不切ノ人ト云ク ト云義ヲ徴スルナリ。

今此後例ヲ目スル片ハ、當ニ詳解ヲ用ヒテ、其義ノ複載ヲ避クヘキナリ。 *My beschijft hem als verhandig* カレガ 書ク カレヲニテ 純ニ

畢口蘭人語

三

十八



若クハ *als* 純一ノ *ambouly mensik* 人ト 彼ガ彼ヲ純一トシテ書ク / 如シ

三

副辞ハ通常之カ作用ヲ受ル處ノ言辞ノ前後ニ。

襯帖シテ置ン<sup>ト</sup>ヲ要ス。即チ *het is my alligil vangenam* 快ク

*is daent to doen* 云々ノトガイッテ モ吾ニ快クアル ト云<sup>テ</sup>。 *het is alligil my vangenam* 快ク

轉徙ニ由テ全ク他義ヲ生スル<sup>ト</sup>ヲ得。因テ *het is* ソレガアル

*my nit goorloofd te gaan* 行ク 行ク<sup>ト</sup>ガソレガ吾ニ免サレズニアル 行ク<sup>ト</sup>ハナラヌト云意 ト云語ハ *het* ソレハ

*is my goorloofd nit te gaan* 行カ 行カヌ<sup>ト</sup>ガソレガ吾ニ免サレテアル イト云意 ト云ル者ヨリ

全ク他義ヲ徴スルナリ

二

作業ノ式ニ於テ同等ヲ示スニハ、短辞 *voort, al,*

トヲ用ユ。 喩ハ *Peter kent zyne les zoo* 彼ノヨミ物ヲ左様ニ 若ハ *ook goed als* 様ニ

*zoo* 人ノ様ニ ポーターハ彼ノヨミ物ヲカールガ ノ如シ。亦夕大級ヲ以テ不等

ヲ示スニハ *dan* 人ノ ヨミモノヲ 最モヨク ポーターハ彼ノ読 物ヲ最モヨクシル ノ如

ル事故ヲ其他ノ凡者ニ越ヘシムル片ハ、最大級

ヲ用ルナリ。 *Peter kent zyne les het best* 人ノ ヨミモノヲ 最モヨク ポーターハ彼ノ読 物ヲ最モヨクシル ノ如

シ。或ハ此級ノ前ニハ *ten* 人ノ ヨミモノヲ 最モヨク ポーターハ彼ノ読 物ヲ最モヨクシル ノ如

シ。 彼ガ 諫メシ 極々誠實ニ 彼ガ彼ヲ極々 誠實ニイサシ カレガ 見無舞セシ 吾ヲ

*my vermaande hem ten constigste* 彼ヲ 極々誠實ニ 誠實ニイサシ カレガ 見無舞セシ 吾ヲ

*het vriendelykst* 極々親切ニ 彼ガ吾ヲ極々親切ニ マイセシ ノ如シ

三

往古ハ丕不スル勢カ強ニカ為ニ、和蘭文語ニ

四 辛口 蘭文 五 辛口 蘭文 十九







三五

實辭前ニ見ル、冒辭ハ、其實辭ヲ部属シテ、之ヲシテ變句ノ格ニ位セシム古昔ハ此格多クハ第一格トス。尚其跡ノ *met de hand, voor u hand, in der hand, in aller gyl, van alle ter goeder trouw* 等ニ於テ殘レルアル者ノ如シ。方今ハ右ニ舉タル成語及ヒ他ノ二三ノ成語ヲ除テ、全ク此第二格ノ用法ヲ棄擲セリ

三六

許多ノ語學ノ文ニハ十全ノ基本ナクメ冒辭ニ種々ノ格ヲ帰スルナリ。蓋シ和蘭文語用法ニ從ヘハ冒辭ハ唯第四格ノミヲ部属スルナリ。取謂

第二格 第三格

*het hotel van den koning* 命 吾ガ  
*de hof het* 命 吾ガ

*van de kinderen geyen* 子共 吾ガソレヲ子共ニ與ヘタ

ノ如ク。 *van, van, 配セル*

者ハ、第四格ヲ配セル冒辭 *van, van,* ノ媒助ニ由テ、

此格ヲ幹旋シタル者ニ外ナラサルナリ。故ニ右

ノ例ヲ在テ、冒辭 *van, van,* ノ地處ニ第二格第三格

ヲ用ル片ハ、分明ニ之ヲ覺悟スルコトアラシ。

命 *hetel der koning* 命 吾ガ *de hof het den kinderen geyen* 命 吾ガソレヲ子共ニ與ヘタ

是ナリ。其他冒辭ノ部属ニ就テ、通常ニ論スル所

ノ區別ハ、貴價ノ者ニ非ルナリ

二個若ハ數個ノ實辭、同冒辭ヲ其側ニ有ツ片ハ

二七



通常ハ只一ツヒ之ヲ用ヒテ足レリトス。生レ  
 speaking on 及ヒ 勤シク 吾ノ シガ ニ シ シカレ  
 汝ニツナガレタノ如シ。然レハ文勢ノ為ニハ。時ニ冒辞ヲ及  
 復スルコトアリ。由テ 欺キ 由テ 諛言 由テ 無理 汝 自ラ  
 verheelen タ所デ シク 汝ガ 汝ノ 落度ヲ 重キニ 受取  
 de stude man. 善 男子ハ 偏セ 巴シ 由テ 好キ モ 嫌ヒ  
 door loop noch dies door list noch gescheld van 彼ノ 勤ノ  
 katen 減セ 由テ 無理 言テ モ 彼ノ 勤ノ カラ シ メ ハ ナラ 又 シテ ナラ 又 ト シ  
 如シ。又夕兩個ノ實辞。接辞ノ間入ニ由テ相離隔  
 スル片ハ。此反復多クハ已ムヲ得サルナリ。即チ

彼ハフヲモ、ヌ、以ニ、温良ナラ モ、ヌ 以テ 強暴ナラ バシ 下知 彼ハ 温良  
 hij is noch met kaktand noch met kaktand te regeren 下知 強暴 下知  
 暴ナラフ以テモ ソノ ガ タ 一ツ ニ 由テ 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 下知スバアラヌ ソノ ガ タ 一ツ ニ 由テ 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 ノノノガ一ツハ汝ノ罪ニ由テ ソノ ガ タ 一ツ ニ 由テ 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 入ツニ吾ノ罪ニ由テ出未タ ソノ ガ タ 一ツ ニ 由テ 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 為ニモ彼等ノ為ニ 吾ガ タ 一ツ ニ 由テ 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 ニモ要用ニアル 吾ガ タ 一ツ ニ 由テ 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 汝 吾ガ タ 一ツ ニ 由テ 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 in gesproten 吾ガ タ 一ツ ニ 由テ 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 二個ノ冒辞ヲ相襯帖シテ置ケハ。常ニ詰曲聲牙  
 ヲ生シテ分明ヲ失フナリ。因テ之ヲ避ニコトヲ要  
 ス。即チ 由テ 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 door met kaktanden geschelde mannen 汝 又 一ツ ニ 由テ 吾ノ 罪 出 未  
 ommy sepen 鈕ヲ 以テ 鏡 ヲ タ ル 人 タ ニ  
 鏡ニカ、 由テ 彼 ガ 鏡 ヒ カ ラ レ  
 ommy sepen door mannen, die met kaktanden geschelde mannen 由テ 彼 ガ 鏡 ヒ カ ラ レ  
 鏡ニカ、 由テ 彼 ガ 鏡 ヒ カ ラ レ

聖平口門ノ五



彼ガ鈕ヲ以テヨコシク  
所ノ人々ニ由テ護ガカラシ

ト云ハキナリ

三九

冒辞ハ通常其属スル所ノ實辞前ニ位スルナリ。  
然レ氏少ナル態ニ於テハ、其後ニ見ル

即チ *het zeynde den janschen dag doer* 終日ヲ 通シテ *hy deed den* カレガナサ

*gheleken myn oren* 彼ノ 同ラ *my mond niet open* 開カ *de gung de* 吾ガ 行キ

*ghele by lang* 沿フテ 吾ガ全ク列ニ 沿フテ行キ ノ如シ。 亦夕其名不精ナレ

氏、通常冒辞ノ名ヲ冒セル所ノ *fulke, mey, sturts, m*

實辞ノ後ニ位スルナリ。 *antshalle, plijtnoge, huishoud* 職分ニ付テ 家ノ方ニ

ノ如シ

三〇接辞

三〇

合并接辞、抜出接辞ヲ中間ニ置ル所ノ両實辞ハ、

其格ニ於テハ常ニ同一ナレ氏、然レ氏性ト數ト

ニ於テハ同一ナラサルナリ。即チ *de hond drom den* 吾ガ 見シ

*meester en tyne leerling* 先生ヲ 及テ 彼、 書生ヲ *de heb non hem noch* 吾ガ 彼男ヲ

*faan getien* 彼セラ 見 吾ガ彼男ヲモ 彼ヲモ見ナレガ *jongen die niet als ouder modern stekon* 少年モ 并ニ 老人モ 子ナラン 死

三二

少年モ并ニ老人  
モ死ナナラス

ノ如シ

一个ノ接辞ハ、顯示法ヲ部属シテ、他者ハ疑示法

ヲ部属スト云フ、人々常ニ云ナリ。然レ氏此法ハ、

考案ノ性ヨリ定リテ、接辞ヨリ定ラサルカ故ニ

其考定不密ナリトス。乃チ切實一定ノ事故ヲ論



スレハ。必ス顯示法ヲ要シテ然ノ獨リ疑示法ノ  
 疑或不切實ノ考案ニ適スレハナリ。因テ同一  
 接辞ヲ或時ハ顯示法ヲ其後ニ受テ或時ハ疑示  
 法ヲ受ル者ハ。益シ之カ為ナリ。 *ik heb hem* 彼ガモハヤル  
*ik heb hem* 彼ガモハヤル *ik heb hem* 彼ガモハヤル  
 然レ氏常ニ其後ニ顯示法ヲ領スル接辞アリテ  
 而メ他ハ亦夕常ニ疑示法ヲ欲スル者アリ。其顯  
 示法ヲ領スル者ハ。 *ik heb hem* 彼ガモハヤル  
 衆多ノ類ニ。不切實ノ考案ニ適セサル者ナリ。

三

故ニ *omdat* 人名 勉強スル 書生デ *omdat* 彼ガ  
 アレ故ニ彼 吾ハ ソノヲ 彼ニ 屢々 ムフ 一ノ様ニ 彼カメ  
 欲スル類ハ。 *omdat*, *ten einde*, *mits*, *ten tijde* ニメ。前ノ二  
 個ハ目的ヲ示シ。後ノ二個ハ約束ヲ示ス。故ニ此  
 辞ハ皆考案ヲシテ多ク不切實ナラシムルナリ。  
*de landman* 田夫カ 希フ 徒テ 兩ニ 一ノ為ニ 若クハ *ten einde* 彼ノ  
*alken* 故違フ 免ス 田夫カ兩ヲ希フ彼ノ島カ 言カ テラウニ 人名 彼ノ  
*steutheid* 故違フ 免ス 田夫カ兩ヲ希フ彼ノ島カ 言カ テラウニ 人名 彼ノ  
 吾ガローテニ彼ノ故違フ免ステアラウ彼ガ 彼ガ 彼ガ 彼ガ 彼ガ 彼ガ  
 ソレノ為ノ疑キニ於テヒニラウニシニサハスレバ *ten tijde* 彼ガ 彼ガ 著シク 改メテ

言和書文語 卷中



デアラウソコカラ 彼ニ 決メヌ事ガ ヨキ ナラ 彼ガ著シクバシラ改メウニ非レバソコ  
Kint en hem hem want iets goeds warden. コラ彼ニ決メヨキコナラヌデアラウ  
ノ如シ

癸○間辞

分明ノ考案ヲ示サスノ。獨リ感應ヲ示セル間辞  
ハ。本来他辞トノ連合ヲ察ス可ラス。因テ亦夕部  
属スルヲ能ハサルナリ。然レ氏此辞ハ其後ニ種  
々ノ格ヲ受ルヲ得。但此格ハ間辞ニ由テ定ラ  
ス。人物ヲ考定スル系累ニ由テ定レルノ。Helmsi  
吾ハ 不仕合セ者上ル ア、不仕合セ  
The engelkrijge; モノナル吾ハ  
Wie den rampzaligen, die nuh am de  
不徳 歩マカスル 巳レヲ不徳ニ歩マカ  
onduyd stergeopt; スル不幸者メライ  
ノ如シ

間辞ハ通常句首ニ位ス。Helmsi; Wat zal de gan begin  
ア、何ヲ吾ガ始  
nem; 行ク  
Wat zal de gan goet; ヨク行ク  
ノ如シ。然レ氏亦

夕句 中ト句尾ニ在ルヲ得。外聞モ 家財モ 何モカモ  
夕 向テ 吾ニ ナクナリ  
I shall my kaloren. 外聞モ家財モ何モカモ  
ア、何ヲ吾ニナクナリ  
Wat zal de gan my warden; 何ガハデアアラウソコカラ 吾ニ ナル

○句中ニ於ル辞々ノ互ニ繼續スヘキ順次  
ノ如シ

○辞々大凡ノ属辞  
凡ソ天下ノ属辞。殊ニ和蘭ノ属辞ニ於テ基礎タ

ルノ本原ハ。既ニ緒言ニ於テ之ヲ示シタリ。即チ  
是レ人心中ニ於ル想像考案ノ天然順次ナリト







les kalen berecht 生活 届クル / 如シ。乃子其末節ハ  
分明ニ主辞ニ属ス。然レ氏是レ長クアルヲ以テ  
示シタル活辞分ノ後ニ、合當シテ之ヲ置クヘキ  
ナリ

三七  
允ノ實辞ハ、句中ノ主トナレルト、活辞分ニ属セ  
ルトヲ撰ハ人、種々ノ式ニ於テ審定スルヲ得。  
所謂ル陪辞代辞數辞ノ類ノ如キ審定辞ハ少レ  
ナル態ヲ屏除スレハ、其属スル所ノ實辞前ニ見  
ル、ナリ。此大ナル int' gaoite 家 我等ノ大ナル hui's, on's gaoite 家 hui's, het deul' gaoite 三番目、大ナル  
家カラ hui's van den kock 角カラ三番目 / 如シ。然レ氏右ノ例ニ顯

三六

著ナルカ如ク、是ノ如キ言辞ノ多ク實辞前ニ見  
ハル、片ハ、如何ノ順次ニ於テ之ヲ置クヘシト  
云テ區別ナキニ非ルナリ。故ニ尚ヲ其事ヲ詳説  
スルヲ緊要ノ事ナルベケン  
性質ヲ示ス言辞ハ、實辞前ニ視帖シテ見ル、ナ  
リ。速キ de snelle paarden 馬等 / 之ニ數辞ヲ加フル片ハ則チ  
數辞ハ陪辞ノ前ニ行ク。六ノ de snelle paarden 馬等 / 而  
ノ物主代辞ハ又タ數辞ノ前ニ位ス。六ノ de snelle 速キ  
馬等 paarden 汝ノ六ツノ / 而ノ亦タ指示代辞ハ物主代辞ノ  
前ニ行クナリ。此 de snelle 馬等 paarden 此汝ノ六ツノ / 終ニ

言部 卷中











ニ論辨スル者ノ外尚ヲ他ノ變法ニ罹ルナリ。  
傾キ為ノヨクナリ 若ハ *tot wilboon* ヨクナリ為ノ傾キ  
如キ許多ノ連綴是ナリ。然レ氏其終末ノ者ハ亦  
夕 *tot wilboen genijde* 傾キ ヨクナリマ  
ト云フヲ得ルナリ

三三

變畫活辭ノ眼目ニ生スル所ノ變法ハ尚ヲ短言  
ノ解釋ヲ欲スルナリ。蓋シ此活辭ハ單純ノ說話  
辭列ニ於テ之レガ詳解ノ用アル者ヲ其後ニ受  
ルナリ。喻ハ *het meisje kint prau* 娘ガ  
歌節ヲ立派ニ 娘ガ其歌節  
*het prau* ヲ立派ニ諺フ  
*den mensch gelikelijc* 徳カ人ヲ仕  
合ニ為ス  
ノ如シ。此兩態ニ在ラ *prau* ト  
*het meisje kint prau* 娘ガ  
徳ガ 諺フ 立派ニ 娘ガ立  
*leijde markt gelikelijc* 徳ガ仕合  
ニ為ス 徳ガ  
*leijde markt* ナス

トハ。稍異ナル式ニ於ルト雖氏變畫活辭  
*leijde markt* トノ詳解ノ用トナル。故ニ獨リ此活  
辭ノ後ニ見ル、ノミナラス。尚ヲ此活辭ヨリ部  
属セラレ、實辭ノ後ニ見ル、ナリ。然メ此活辭  
ヲ既往時過既往時ニ用ヒタルキモ、尚ヲ變則ニ  
罹ラサルナリ。喻ハ *het meisje kint prau* 娘ガ  
諺フ 娘ガ立派ニ諺フ 若ハ  
*leijde markt* 娘ガ  
諺フ 娘ガ立派ニ諺フ 若ハ  
*leijde markt* 娘ガ  
諺フ 娘ガ立派ニ諺フ 若ハ  
シク *leijde markt* ノ前ニ見ハル。故ニ其活辭ニ先夕テ  
リト見ユルナリ。然レ氏此變則ハ只魯見ニノ。錯



誤ノ考案ニ根據セリトス。蓋シ斯 *betonyon* ハ通常  
 事故ヲ論セルキノ如ク。本真ノ活辭ニ非ス。活  
 辭ヨリ轉シタル判辭ナリトス。是判辭ハ變句十  
 キヲ以テ。猶ヲ副辭ノ如クニメ。夫ノ時刻ヲ示サ  
 ンカ為ニ本真活辭 *keget, kund* ト結合シタル者ナ  
 リ。其時刻。和蘭文語ニ於テハ。羅甸及ヒ厄里失亞  
 ニ於ルカ如ク。活辭餘ヲ變化セシメテ示ス能ハ  
 サル者ナレハナリ。故ニ此判辭。既往ノ時刻ニ於  
 テハ。宛モ活辭ノ義ヲ詳明充足スルノ用アル衆  
 者ノ如ク。後ニ位シテ而メ。其最モ活辭ノ義ヲ極

三

定スルカ故ニ。最後ノ地處ヲ占ルナリ。然ノ之レ  
 ト同様ノ法。不定法ト活辭トノ連合ニ適當ス。  
*aftrauw* 歌節ヲ直ニ *het liet verstand tingen* 諺ヲ ノ如シ  
 凡ノ變畫活辭ノ二個ノ變句格ヲ其後ニ領スル  
 中ハ。通常ハ人ノ格 三即格 事物ノ格 四即格 前  
 ニ位ス。 *de meester gaf den leerling groete lof* 先生ガ典ハシ 書生ニ 大ナル ホマレヲ 先生ガ書生ニ 大ニ譽ヲ与ヒシ ノ  
 如シ。然レモ此法則ハ。造次ニモ差フテ得可ラ  
 サルカ如ク。普通一定セル者ニ非ス。乃チ何レノ  
 格ヲ前ニ置テモ。屢々差別ナキナリ。因テ冒辭  
 ヲ以テ第三格ヲ幹旋セル片ハ。殊ニ然リト



三四

ス。加之第四格ノ。第三格前ニ行カサル可ラサル  
 片アリ。喻ハ *hier hebt gy een boek, geef dit uwen broeder*  
書物ヲ持ツシラ 汝ノ兄弟ニアタヘヨ ト云ル句中ノ *dit* ハ。其簡短ニノ前句ニ  
 系累アルカ為ニ。初ノ地處ヲ示ムヘキ者ナリ。亦  
 夕次ノ成語ニ在テモ之ト同様ナリトス。  
汝ノ秘密ヲ 汝ノ友達 汝ノ秘密ヲ汝ノ友達ニノミチキ明カセ *in't geheim alleen aan uwe vrienden* ノ如シ  
 變畫活辭ハ亦夕。二個ノ第四格ヲ其側ニ領スル  
 一ヲ得。是態ニ在テハ本来ノ對賓タル格。他ノ格  
 ノ前ニ在リトス。  
汝ノ名クル 彼ヲ 汝ノ友ト 汝ノ友ト名クル *gy neemt hem uwen vriend* ノ如  
 シ。若シ一个ノ格ヲ詳解幹旋スルニ冒辭ヲ配セ

三五

ル實辭ヲ以テス。若ハ亦夕註文ヲ以テスル片ハ。  
 則チ其格ハ分明ノ為ニ。此幹旋ヲ直ニ其後ニ受  
 ン一ヲ欲ス。  
人名 公使 人名 勝チ 地名 公使 *Leins Maitsz van den Haag dyelkerkpoort*  
ガニユーポールトノ 戦ヒラ 勝チ *geen markt* 彼ノ家ヲ中ノ 都府ノニ 旅人 *in de stad aan een vriendeling*  
取ノ 彼ガ曾アナン見 *aan hy nocht geien kund.* カユエガ都府ノ中ノ彼ノ家ヲ彼ガ 曾アナンタリニ取ノ旅人ニ遺物セシ ノ如シ  
 活辭若シ其無間ニ部屬スル言辭ノ外ニ尚ヲ冒  
 辭ヲ配セル實辭ヲ以テ審定セラル。片ハ其冒  
 辭アル者ハ。無間ニ部屬セラル。者ノ後ニ在ル  
 ナル。喻ハ *men overtuigde hem van alle misdaden.*  
人ガ 證拠見セシ 彼ヲカラ 多クノ 悪事 *de te slyng vervalde ons met groote afschrik.*  
音信ガ 潘テシ 我等ヲ以テ 大ナル 慌テラ 其ま日信ガ 我等ヲ

四辛コ...



大ナル悦ヒ此 考定カ 為セシ 深キ 感ヲ 二 吾ノ  
 ラ以テ満ス *die voorstelling marktte een diepen indruk op myne*  
 Ziel 此考定が深キ感ヲ *de hemel gaf den mensch de opstanding tot*  
 hime 彼ノ 巫女 *天ガ人ニ步明ケラ* / 如シ。然ルニ冒辞ヲ配  
 セル 實辞ノ 唯時刻 地處等ノ 如キ 状態ノ ミラ 微  
 スル 片ハ 則チ 其實辞ハ 屢々 前ニ 在ル ナリ。 喩ハ  
 ソノガ ナセシ 此 瞬間 *dit marktte in die openblikken een diepen indruk*  
 ナシ 吾ガ 出合シ 中ニ *de troep in de schuit een paar oude* ノカキ 感ヲ *bekenden aan*  
 中ニ 昔ノ 知ル人 吾ガ 覺ノシ 上ニ *de gebelle op het hooren daarvan* 大ナル 悦ヒラ  
 ノ 對テ 出合シ 吾カソラ 聞クノ ソレラ *come goede*  
 吾カソラ 聞クノ 上ニ 大ナル 悦ヒラ 覺シ / 如シ。然レ 氏 活辞ヨリ 部属セラ  
 ル 格ノ 其側ニ 代辞ヲ 領スル 片ハ 其格ハ 通常前

三六

二 行ク ナリ。 吾ガ 出合シ *de troep deze vrienden in de schuit aan* 吾ガ此 友達ヲ  
 舟ノ 中ニ 吾ガ 話セシ *de sprake inden broeder de Amsterdam* 吾ガ 汝ノ 兄弟ニテ 地名 吾ガ 汝ノ 兄弟ニテ ステルタニテ 話セシ / 如シ  
 活辞 若シ 許多ノ 實辞ノ 其冒辞ヲ 配シタル 者ヲ  
 後ニ 領スル 片ハ 其實辞ノ 不切ニ 審定スル 者 駁  
 切ノ 審定ヲ 含メル 者ノ 前ニ 行テ。 而メ 親密ニ 活  
 辞 餘ニ 属セル 言辞 最後ニ 位スヘキカ 如キ 順次  
 ニ 立ツナリ。 是ニ 於テ 時刻ト 地處トノ 審定ハ 諸  
 ノ 他ノ 審定ノ 前ニ 行テ。 而メ 亦夕 時刻ノ 審定ハ  
 地處ノ 審定ノ 前ニ 行クナリ。 今茲ニ 論辨セン  
 ヲ 明證 究極センカ 為ニ 例一 對ヲ 見ルヘシ 人名 *Prinard*







ル活辞ノ變畫ニ於ル片ハ、通常其冒辞ノ後ニ位  
 スルヲ。諸審定辞ノ冒辞ト活辞トノ中間ニ間入  
 スルカ如クスヘシ。 *de leergereijge knaap las dit boek in*  
僅カノ 時刻ノ 以テ 夫レ 注目スノキコヲ 通セ 學ニ好キノ 童子ノカ此書ヲ 僅カノ時刻ノ中ニ大ニ注目  
 如シ。然レ *acht yeren, acht yeren, geboor yeren,*  
スノキコヲ以テヨミ通セシ  
 等衆多ノ語ヲ以テモ之ト同様ナリトス。即チ *de oplettende leering geeft op alle, het hem door den meester*  
ト手ヲ付ル 書生ガ 考テ 上ニ 諸事ノ取ノ 彼ニ 由リ 先生  
*wordt voorgelielden, voorgelieldig acht.*  
知ラセ 慎テ 氣ヲ付ル書生ガ何デモ先生ヨリ被ニ 知ラセラルル 耶ノ 諸事ノ上ニ慎テ氣  
*het goede kind geeft aan de leszen van tyman vader altijd ge*  
ヲ付ル 善ナル 童子ノ 考テ 教ノ 彼ノ 由リ  
 聞テ 如シ。然レ氏二三ノ態ニ於テハ、稍此辞列

ヲ違フコトヲ得、亦々違ハサル可ラサルコトアリ。喻  
 々 *leergereijge knaap las dit boek door in den tijd, waarvan de*  
學ニ好キノ 童子ガ 考テ 此 書ヲ 通セ 中ニ 時刻ノ 耶ノ  
*andere kinderen zich niet spelen bezig hebben.*  
他ノ 子供ガ 已レシ 以テ 遊ビコトヲ 物仕居リシニ 學ニ好キノ 童子ガ此書ヲ 通セ 他ノ 子供ガ遊ビ  
*de oplettende leering geeft voorgelieldig acht op alles,*  
氣ヲ付ル 書生ノ 付ル 慎テ 氣ヲ付ル 諸事  
*hem door den meester wordt voorgelielden.*  
耶ノ 彼ニ 考テ 先生 然ル 知ラセ 氣ヲ付ル書生ノ 慎テ 氣ヲ付ル 何デモ先生ヨ  
*het goede kind geeft altijd geboor aan de leszen welke*  
善ナル 童子ノ 考テ 善ナル 童子ノハイツデモ從テ 彼ノ 父ガ彼ノ利益ニテニ 彼ニ 咄ニキカ  
*lym vader hem ten tyen mitte mededeelt.*  
父ガ 彼ノ 利益ニ 咄ニキカスル 善ナル 童子ノ 考テ 善ナル 童子ノハイツ  
 聞テ 如ク、亦々嫌悪ナクノ *het goede kind geeft altijd*  
善ナル 童子ノ 考テ 善ナル 童子ノハイツ  
 得ルカ如シ



尚茲ニ短語ヲ以テ上ノ一三二章ニ注目シタル  
 一ヲ及復スル一ヲ要ス。即チ *de heb in die school gele*  
肝要ナル 學子ローラ 受テ  
*rustige handigheid te krijgen.*  
以テ 有雅サヲ 我等 取  
*met dankbaarheid door ons aangenomen.*  
課メテ 教諭先生ノ諫メテ 決ニテ忘レヌデアラウ  
*toemeringer van mijnen vader leermester nummer negen.*  
 ノ如ク助辭ト判辭トノ連合或ハ亦  
 夕助辭ト不定法トノ連合ニ於ル片ハ其判辭不  
 定法ハ常ニ後ニ見ル、一種々ノ審定語ノ判辭  
 若クハ不定法ト助辭トノ中間ニ間入スルカ如キ  
 者ナリ。因テ不定法ハ其冒辭外ヲ配セルモ獨立

セルモ他活辭トノ連合ニ於テハ常ニ後ニ見ハ  
 ルナリ。 諭ハ *de woede in dit bosch den nachtynd lege*  
シク サハズル 吾ガ 間シ 中ニ 此 林 當テ  
*de pruiten.* 若ハ又 *de heb in dit bosch den nachtynd lege.*  
聞ク 轉スルヲ 吾ガ此林中ニ當テ發ラシク 吾ガ 勤ムル 吾ノ 父母ニ  
*de hooren pruiten.* 若ハ又 *de heb in dit bosch den nachtynd lege.*  
ニ 諸事 満足ヲ コラ 手フル 若ハ又 吾ガ デアラウ 吾ノ 父母ニ  
*in alle genoege te geyen.* 若ハ又 *de heb in dit bosch den nachtynd lege.*  
諸事 満足ヲ 此トナル 一ラチフル 吾ハ吾ノ父母ニ諸事ニ満足ヲ手ハ 亦夕  
*alles genoege trachten te geyen.*  
吾ガ デアラウ 吾ノ 父母ニ  
*de heb trachten mijnen anderen oute* ト云一ヲ得ルカ如  
 シ。然レモ少レナル態ニ於テハ不定法ノ活辭前  
 ニ見ハルナリ。 諭ハ *de heb in dit bosch den nachtynd lege*  
飲ム 彼等カ彼ニ飲ラ水ノ 代リニノムトニ手ハ  
*de heb in dit bosch den nachtynd lege.* ノ如シ

詳和蘭文語 卷中







